

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	4,645,693	11,350,914	△ 6,705,221
未収金	159,140	226,274	△ 67,134
流動資産合計	4,804,833	11,577,188	△ 6,772,355
2.固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	34,334,000	34,334,000	0
投資有価証券	70,000,000	70,000,000	0
基本財産合計	104,334,000	104,334,000	0
(2) 特定資産			
遺児等育成助成準備資産	33,237,481	33,237,481	0
安全運転啓発事業準備資産	0	3,856,039	△ 3,856,039
特定資産合計	33,237,481	37,093,520	△ 3,856,039
固定資産合計	137,571,481	141,427,520	△ 3,856,039
資産合計	142,376,314	153,004,708	△ 10,628,394
II 負債の部			
1.流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2.固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	137,571,481	141,427,520	△ 3,856,039
(うち基本財産への充当額)	(104,334,000)	(104,334,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(33,237,481)	(37,093,520)	(△3,856,039)
2.一般正味財産	4,804,833	11,577,188	△ 6,772,355
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	142,376,314	153,004,708	△ 10,628,394
負債及び正味財産合計	142,376,314	153,004,708	△ 10,628,394

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	423,428	423,428	0
② 受取会費	8,350,000	8,265,000	85,000
③ 雑収入	470	580	△ 110
④ 受取寄付金振替額	3,064,000	244,000	2,820,000
⑤ 特定資産取崩振替額	3,856,039	14,768,916	△ 10,912,877
経常収益計	15,693,937	23,701,924	△ 8,007,987
(2) 経常費用			
① 事業費	20,868,419	22,048,924	△ 1,180,505
助成金支出	17,910,316	18,105,725	△ 195,409
就学支援金	144,000	144,000	0
広報費	2,215,328	3,206,516	△ 991,188
業務委託費	315,000	306,500	8,500
通信運搬費	15,360	10,117	5,243
備用品費	22,607	18,162	4,445
印刷費	33,264	45,360	△ 12,096
会館使用料	212,544	212,544	0
② 管理費	1,597,873	1,913,571	△ 315,698
負担金	0	50,000	△ 50,000
業務委託費	927,817	939,084	△ 11,267
旅費交通費	1,586	990	596
通信運搬費	44,784	58,087	△ 13,303
印刷費	218,376	265,680	△ 47,304
会議費	322,366	520,446	△ 198,080
会館使用料	53,136	53,136	0
雑費	29,808	26,148	3,660
経常費用計	22,466,292	23,962,495	△ 1,496,203
当期経常増減額	△ 6,772,355	△ 260,571	△ 6,511,784
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,772,355	△ 260,571	△ 6,511,784
一般正味財産期首残高	11,577,188	11,837,759	△ 260,571
一般正味財産期末残高	4,804,833	11,577,188	△ 6,772,355
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	3,064,000	4,584,442	△ 1,520,442
② 一般正味財産への振替額	△ 6,920,039	△ 15,012,916	8,092,877
当期指定正味財産増減額	△ 3,856,039	△ 10,428,474	6,572,435
指定正味財産期首残高	141,427,520	151,855,994	△ 10,428,474
指定正味財産期末残高	137,571,481	141,427,520	△ 3,856,039
III 正味財産期末残高	142,376,314	153,004,708	△ 10,628,394

正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(会計単位別)

(単位:円)

	会計単位	公益目的 事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
①基本財産運用益		423,428		423,428
②受取会費		6,680,000	1,670,000	8,350,000
③雑収入		470		470
④受取寄付金振替額		3,064,000		3,064,000
⑤特定資産取崩振替額		3,856,039		3,856,039
経常収益計		14,023,937	1,670,000	15,693,937
(2)経常費用				
①事業費		20,868,419	0	20,868,419
助成金支出		17,910,316		17,910,316
就学支援金		144,000		144,000
広報費		2,215,328		2,215,328
業務委託費		315,000		315,000
通信運搬費		15,360		15,360
備用品費		22,607		22,607
印刷費		33,264		33,264
会館使用料		212,544		212,544
②管理費		0	1,597,873	1,597,873
業務委託費			927,817	927,817
旅費交通費			1,586	1,586
通信運搬費			44,784	44,784
印刷費			218,376	218,376
会議費			322,366	322,366
会館使用料			53,136	53,136
雑費			29,808	29,808
経常費用計		20,868,419	1,597,873	22,466,292
当期経常増減額		△ 6,844,482	72,127	△ 6,772,355
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計		0	0	0
(2)経常外費用				
経常外費用計		0	0	0
当期経常外増減額		0	0	0
会計間振替高		6,157,184	△ 6,157,184	0
当期一般正味財産増減額		△ 687,298	△ 6,085,057	△ 6,772,355
一般正味財産期首残高		1,118,266	10,458,922	11,577,188
一般正味財産期末残高		430,968	4,373,865	4,804,833
II 指定正味財産増減の部				
①受取寄付金		3,064,000	0	3,064,000
②一般正味財産への振替額		△ 6,920,039	0	△ 6,920,039
当期指定正味財産増減額		△ 3,856,039	0	△ 3,856,039
指定正味財産期首残高		141,427,520	0	141,427,520
指定正味財産期末残高		137,571,481	0	137,571,481
III 正味財産期末残高		138,002,449	4,373,865	142,376,314

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団)

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・数量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金	現金	運用資金として	103,253
	普通預金・定期預金 みずほ銀行四谷支店	運用資金として	3,364,974
	普通預金 三井住友銀行麹町支店	運用資金として	56,111
	普通預金 商工中金本店	運用資金として	1,121,355
未収金 助成金支出返納金			159,140
流動資産合計			4,804,833
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	ｽｰﾊﾟｰ定期預金 みずほ銀行四谷支店	公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	5,000,000
	ｽｰﾊﾟｰ定期預金 三井住友銀行麹町支店	公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	5,000,000
	ｽｰﾊﾟｰ定期預金 商工中金本店	公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	5,000,000
	ｽｰﾊﾟｰ定期預金 商工中金本店	公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	8,000,000
	自由金利型定期預金 みずほ銀行四谷支店	公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	11,334,000
投資有価証券	利付国庫債券	公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	70,000,000
特定資産			
遺児等育成助成準備資産	普通預金 みずほ銀行四谷支店	公益目的事業の積立資産であり、公益目的事業に供している。	33,237,481
安全運転啓発事業準備資産	普通預金 みずほ銀行四谷支店	公益目的事業の積立資産であり、公益目的事業に供している。	0
固定資産合計			137,571,481
資産合計			142,376,314
(流動負債)			
流動負債合計			0
負債合計			0
正味財産			142,376,314

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	34,334,000	0	0	34,334,000
投資有価証券	70,000,000	0	0	70,000,000
合 計	104,334,000	0	0	104,334,000

3. 特定財産の増減額及びその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
遺児等育成助成 準備資産	33,237,481	0	0	33,237,481
安全運転啓発事業準 備資産	3,856,039		3,856,039	0
合 計	37,093,520	0	3,856,039	33,237,481

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち一般正味 財産からの充当)	(うち指定正味 財産からの充当)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	34,334,000	0	34,334,000	0
投資有価証券	70,000,000	0	70,000,000	0
基本財産計	104,334,000	0	104,334,000	0
特定資産				
遺児等育成助成 準備資産	33,237,481	0	33,237,481	0
安全運転啓発事業準 備資産	0	0	0	0
特定資産計	33,237,481	0	33,237,481	0

5. 満期保有目的の債券内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
利付国庫債券(10年)	70,000,000	72,870,000	2,870,000
合 計	70,000,000	72,870,000	2,870,000

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄付金振替額	3,064,000
特定資産目的達成による指定解除額	3,856,039
合 計	6,920,039

監査報告書

公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団
会 長 浅井 隆 殿

令和元年5月21日

公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団
監 事 鈴木 護朗

公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団
監 事 天野 智義

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録等について検討いたしました。

2、監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。